

宮崎県公立高校入試徹底分析【国語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	100点
問題構成	大問4題。文学的文章・説明的文章・資料の読み取り・古典。難しかった昨年度入試に比べると大幅に易化しており、近年でも取り組みやすい問題だったと思われる。 文学的文章。設問は6問。配点30点。出典（『虹の音色が聞こえたら』関口尚） 説明的文章。設問は6問。配点30点。出典（『視覚化する味覚』久野愛） 資料の読み取りと話し合い。設問は4問。配点20点。作文有り。 古典。設問は5問。配点は20点。出典（古文：『続古事談』、漢文：『西京雜記』）		

	令和5年度(2023)	令和4年度(2022)	令和3年度(2021)	令和2年度(2020)	平成31年度(2019)
問題量(A4で)	7ページ分	7ページ分	7ページ分	7ページ分	7ページ分
小問数	21問	23問	22問	23問	23問
論述問題の数	7問	5問	5問	5問	8問
論述問題配点	29点	28点	29点	非公表	非公表
受験者平均点	67.0点	51.9点	58.3点	58.8点	62.8点

※合格者の中から一定数抽出して平均点を算出（宮崎県教育研修センター発表）

【出題の傾向と対策】

- ①心情の変化を説明する問題では、そのきっかけになった出来事についても丁寧な読解が求められる。日頃から、心情と行動・出来事と心情の因果関係を意識して文学的文章に接していく。

R5 大問一

問四 文章中に一線②「沖縄へ帰ることを決心した」とあるが、春帆が「決心」できた理由を、きっかけも含めて四十字以内で書きなさい。

- ① 直前に「何が」起こって「決心する」に至ったのか。心情の変化にも注目して、各要素を満たすよう解答をつくる力が要求される。

- ②文章を通して述べられているテーマについて記述する問題。各段落の要旨をまとめる力が求められる。「話題」が何かを考え、答えの要素となる段落を探して解答を作成し、字数にあわせて具体例からカットしていく。

R5 大問二

問六 文章中の一線④「見せる包装」について、筆者の言う「見せる包装」とはどのようなものか。「中身」という言葉を使って、四十字以内で説明しなさい。

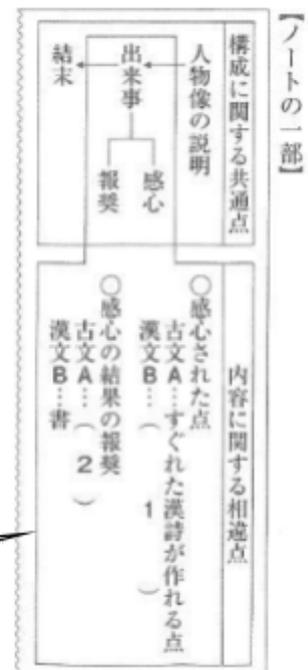
- ② 「見せる包装」について書かれている段落を確認し、40字に収まるように指定語句を参考に解答を組み立てる。

- ③ 同じテーマの漢文と古文の併記出題が定着。定番問題だけでなく共通する教訓を読み取る。

R5 大問四

問五 次は、古文Aと漢文Bの共通点と相違点について整理した生徒の【ノートの一部】である。内容に関する相違点(1)、(2)に入る適当な言葉を、(1)は十字以内で書き、(2)は古文Aの本文から三字で抜き出して書きなさい。

- ③ それぞれの文章の要旨を読み取る。共通した教訓を中心に、出題の意図をつかむ必要がある。



④ 資料を正確に読み取り、話の流れを踏まえて意見を作成する。

R5 大問三

問一 〈連絡文書〉の[]に入る言葉を、美波さんの〈文化委員への連絡〉をもとに十五字以内で書きなさい。

先生 夏南 涼真 愛也 美波 真琴

ここに、書き言葉と話し言葉に関する〈資料〉がありますよ。連絡文書を作るとき、書き言葉と話し言葉の違いを感じました。確かに、話すときは書くときよりも形式は意識しませんでした。今の美波さんの発言は、〈資料〉で言うところのCの回答に近いね。回答者の割合が多い上位二項目は、どちらの年度も同じだね。その二項目の調査結果を年度間で比べると分かることがあるね。いいところに着目しましたね。これを機会に、書き言葉と話し言葉の使い方について考えてみましょう。

芸術鑑賞会のお知らせ

文化委員会

日時：令和4年11月1日(火)
3、4校時

場所：本校体育館

内容：落語

持参物：落語で使うざぶとんとハンカチ
※ただし、ざぶとんについては

その他：時間割の変更あり
11/1(火)変更分
3校時…芸術鑑賞会
4校時…芸術鑑賞会
5校時…国語
6校時…理科

〈文化委員への連絡〉

芸術鑑賞会は落語で時間割が変わります。十一月一日火曜日の三、四校時が連続で鑑賞会になって、五校時が国語、六校時が理科になるよ。場所は体育館だよ。あと、ざぶとんとハンカチを忘れないこと。落語を自分たちもするからだって。本物の落語家の気分になれそう。繰り返しになるけど、ざぶとんとハンカチを忘れないようにね。敷くものだったら絶対ざぶとんじゃないといけないことはないよ。当日は楽しみだね。

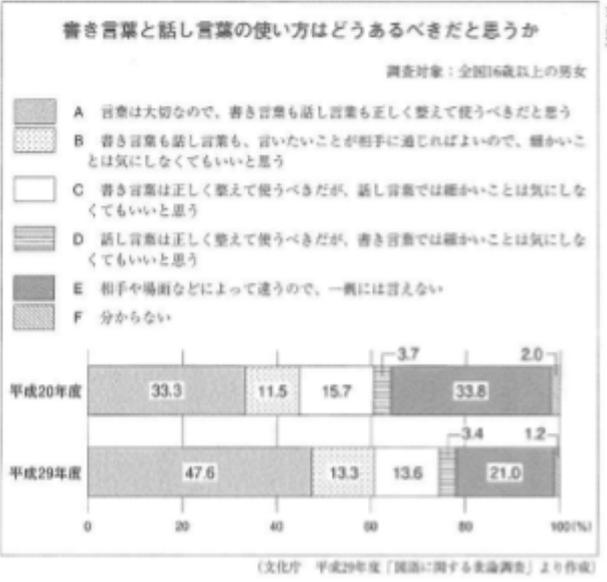


美波

④ 情報読解の問題。ことばの言い換えも含めて問われている内容を把握して解答する。

R5 大問三

問三 〈資料〉について、〈文化委員と先生の会話〉の涼真さんと夏南さんの発言をもとに、書き言葉と話し言葉の使い方に対するあなたの考えを、次の(条件)に従って書きなさい。(九十字以上百二十字以内)



〔条件〕

- ・第一段落には、涼真さんと夏南さんの発言を踏まえて、グラフから分かることを、解答用紙の空欄「ア」～「イ」にふさわしい表現でそれぞれ書くこと。
- ・第二段落には、第一段落を踏まえて、書き言葉と話し言葉の使い方に対するあなたの考えを、自分の体験や具体例を挙げて、九十字以上百二十字以内で書くこと。
- ・第二段落の書き始めは、「まず」で書き出すこと。

④ 各段落で書く内容と、それぞれの条件を確認して、しっかりと書き上げる。

解答

- R5 一 問四 (例) 何度断っても粘る眠人の姿から、自分も目標のために一歩前に進む力をもらったから。
- R5 二 問六 (例) 食品のありのままの姿のようでありながら、中身は入念にコントロールされているもの。
- R5 三 問一 (例) 床に敷くものであればよい。
- R5 三 問三 一段落 ア (例) 十四・三ポイント増え、Eは十二・八ポイント減った
イ (例) 大きくなった
- R5 三 問三 二段落 (例) 私も、言葉は大切なので、書き言葉も話し言葉も正しく整えて使うべきだと思う。私は、メールでは短い文にしがちで、話すときもつい言葉を省略しすぎて伝わらないことがあった。相手に自分の考えが伝わってこそその言葉なので、常に伝わる表現を心がけたい。

